

祝 辞

慶應義塾体育会副理事
慶應義塾体育会バドミントン部々長代行 福本修二



第41回慶早バドミントン定期戦を迎え、両校の関係者に対し心からお祝いとお慶びを申し上げます。

昨年度は早稲田大学バドミントン部が創立40周年、慶應義塾大学バドミントン部が創立50周年という記念すべき年を迎えられました。特に早稲田大学は秋期リーグで一部優勝・全日本大学選手権大会で優勝という輝かしい一ページを標され、心からお祝と敬意を表する次第です。

両校とも、地道な活動で部を支えられた先輩がた、また部の精神を脈々と伝え、練習に練習を重ね、現在の学生バドミントン界に不動の伝統と団結、リーダーシップを誇る部に成長させた先輩がたの御努力に対し、心から敬意と御礼を申し上げます。

さて、今年は両校ともに新たな目標に向かってスタートした年であったと思います。部員諸君はこの一年間、先輩方や監督またコーチングスタッフの御指導・御尽力によって、意欲的に練習に励み「心・技・体」がともに大きく成長し、充実した事と思います。

早慶戦では、選手はもとより応援にきた人々の心に残る名勝負・好プレーが幾度となく繰り広げられました。これは、両校部員諸君が良きライバルとして若き血を燃えたぎりせ、お互いに闘志をもって真剣に戦い抜いた結果と思います

この度の第41回慶早戦が新しいスタートの年に相応しい試合内容が展開されることを期待いたします。部員諸君は、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮され、悔いの残らない試合を展開し、輝かしい栄光と歴史を重ねられることを心から念願し、ご健闘を祈る次第です。

ご挨拶

三田バドミントンクラブ会長 小宮淳宏



早大バドミントン部が大学一部リーグ戦で連続優勝をされまして誠にめでとうございます。

慶早定期戦で対戦する事が出来るのは光栄であり心おきなく胸を借りてプレーが出来ればと、大変楽しみです。

本年は慶應義塾バドミントン部高宮部長先生が海外出張中のため福本修二先生の統卒の下に早稲田大学記念会堂へ出陣致します。

早大の皆様は仮借の無いプレーをされる様をお願いしそれに向って慶大の諸君がどれだけ喰い付く事が出来るのが楽しみにしてお伺い致す所存であります。

部長挨拶



早稲田大学バドミントン部部长 内山明彦

早いもので今年もまもなく第41回の早慶バドミントン定期戦が開催される。回を重ねるにしたがって、両校の技術はますます伸びてきた。今年も大いに期待したい。

さて、話題は変わるが、「エントロピー」という用語がある。これは物理学や情報理論で用いられている。すなわち、情報量の「不確かさ」を定量的に表現する尺度である。例えば、明らかに雨が降ることがわかっている場合に、雨が降ると言う情報をもらっても有り難くない。このような情報はエントロピーが0である。

雨が降るか否かの確率が0.5の場合に得られる情報は最も価値が高い。したがって、このような情報のエントロピーは最大になる。

勝負の世界においても最初から勝負の決まっている場合は見ても面白くない。やはりどちらが勝つか最後まで5分5分である試合が最も面白い。

両校とも夏の合宿において十分技能を高めているものと思われるが、全試合において技量が伯仲していることを願っている。さらに強さのみならず、試合の質においても合宿の成果を大いに発揮してくれることを期待している。

今回の定期戦がより充実したものとなり、従来にないものになることを念願し、選手諸君が自分自信の力を100%出していたぎたい。

また、これを通じて今後の各種試合がより高いレベルになることを希望致します。

会長挨拶



稲門バドミントン・クラブ会長 菊地利明

ついでこの間40回定期戦の原稿を送ったと思ったら、あっと言う間にもう一年が経ってしまい、月日の経過の早いのを感じている。

この間、わが部には大きな出来事が4つあった。創部40周年記念行事、関東リーグ戦初優勝、2回目のインカレ優勝、それに秋春リーグ連続優勝である。

ここに至るまでには、多くの方々のたくさんの応援やご協力もあったが、何よりも監督をはじめとした現役諸君の日頃の訓練と、試合に対して熱意をもって真剣に取り組んだ結果であると思う。

さて、昨年の創部40周年記念パーティーには、この40年間お世話になったほんの一部の方々をお招きしたが、非常に大勢のご参加を頂き、改めて感謝すると共に、この感激を我々も忘れずに、これからも現役、OB、OG、一丸となって今後に向け新しい一步を踏み出そうと誓いあった次第である。

本年も、この41回定期戦を皮切りに秋のシーズンに入るわけだが、夏合宿を経て、各自充分鍛えたものを全開出来るよう両校とも頑張ってもらいたい。

最後に、毎年応援、激励して頂く早慶両校のOB、OGの皆さんに厚く御礼申し上げ、又今回の定期戦の開催に頑張ってくれた現役諸君に感謝し挨拶と致します。

GREETINGS FROM WASEDA

監 督 挨 拶

慶應義塾体育会
バドミントン部監督 (昭和56年政卒) 鎌 田 喜士久



慶應義塾体育会バドミントン部を代表して第41回慶早バドミントン定期戦開催に際し心よりお祝い申し上げます。

昨年、当部は創部50周年を迎え、日本バドミントン界の草分けとしてその伝統を認識し、新しい時代への一步を踏み出しました。本年度より、役員、監督も一新し、塾体育会の一員として伝統あるわが部に貢献し、また日本バドミントン界の発展に寄与していく所存ですのでよろしくお願ひ申し上げます。

さて、塾バドミントン部は、昨今の低迷により、リーグ戦等では好成績を挙げるには至っておりませんが、今定期戦にかける意気込みは、多大なるものがあります。伝統ある慶早定期戦は、数多くの名勝負を生み出してきました。お互いの力を出し切り、両校の名誉を賭けての力一杯のプレーが、時には大きなドラマを生み出してきました。本年度の慶早戦も多くの名勝負そしてドラマが繰り広げられることでしょう。塾バドミントン部々員一人一人が、打倒早稲田を掲げ相手選手に恥じぬよう一生懸命切磋琢磨してきました。部員一同一丸となって今定期戦に臨んで行く所存ですので、早稲田大学の皆様よろしくお願ひ致します。最後に早稲田大学の今後のご健闘とご幸運をお祈り申し上げます。

祝 早 慶 定 期 戦

内 科・神 経 科・精 神 科

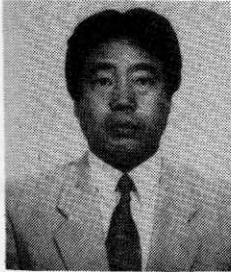
医療法人 社 団 三 恵 会

西 ヶ 原 病 院

北区西ヶ原2-46-9 電 話 03 (3917) 6 5 6 1

監 督 挨 拶

早 稲 田 大 学
バドミントン部監督 (昭和 47 年社卒) 今 井 茂 満



今年も早慶両校の現役、OBが一同に会し、競い合う早慶戦がやってきました。

昨年は早稲田大学バドミントン部創部40周年にあたり、慶応大学バドミントン部関係者及び早稲田大学バドミントン部OB諸氏には大変お世話になり、その後、無事韓国遠征も終り、関東学生春季リーグ戦優勝という良い結果を生む事が出来ましたのも皆様の励しが有ればこそと感謝しております。ここに改めて、御礼申し上げます。

私も今年で監督3年目となりますが、何もしないで2年間が過ぎたように思います。そんな私に勝ち負けよりもっと大切な事が有る事を教えてくれるのが早慶戦で有ります。そして日頃の鍛練、努力の大切さ、チーム一丸となる事の大切さ、又それを土台にして、自分の実力を充分発揮する為には、集中力を養わなければいけない事など……、早慶戦はいつも戦う上での重要な事柄を再確認させてくれます。又少しの気を抜く事もゆるしてくれませんか。今年もかすかすの名勝負が展開されると思います。部員諸君には、この独特の雰囲気のおかげで喜んだり悲しんだりしながら、力いっぱい思い切りプレイしてもらいたい。(特に本澤・渡辺・小林・土屋・小池・林にはがんばってほしい。)そして、秋季リーグ戦、インカレに元気で臨んでもらいたい。

慶応の現役、OB諸氏と共に好ゲームを展開し、より友好が深まることを望みます。

祝 早慶バドミントン定期戦



伊藤忠金属株式会社

本 社 〒101 東京都千代田区岩本町1-10-6
T E L 03 (3864) 1 9 4 1
営 業 所 仙 台・横 浜・千 葉・長 野・静 岡・大 宮

慶早戦に寄せて

慶応義塾大学法学部 昭和35年卒 大沢 恵子 (旧姓成瀬)

今年も又慶早戦の季節がやって参りました。このところ雑事に追われ慶早戦の応援からも足が遠のいておりました折に原稿の御依頼を受け、罪ほろぼしの気持ちもあってお引受けいたしましたは何を書いてもよいやら……私が慶早戦に出場させていただきましたのは大学3年の時、ちょうど美智子皇后様が皇太子妃に内定されて国中が沸いていた頃ですから、もうずい分前の事です。当時は目黒の杉野体育館(レメの体育館)でよく慶早戦が行われましたが、リーグ戦が行われていた国民体育館に比べて妙に明るい体育館で、それに普段あまりお見かけしないOBの方々も大勢いらっしゃったりで、とにかくカッチンカッチンに上がってしまった事だけ覚えております。いつもより白っぽく見えるコートの中で、心もとなくフワッと立っている自分が不思議でした。貴重な体験でした。慶早戦の持つ独特な華やかさに負けたのかも知れません。幸いな事に試合に勝ったのか負けたのかははっきり思い出せないのです。何年か先の孫への思い出話の折には勝ち戦だったと言うことになるのでしょうか。

あれから一世代の月日が流れましたが、後輩の方達が慶早戦の歴史を受け継いでいて下さる事に心から感謝いたしております。

そして今日出場される現役の方達が、どうか現代っ子らしく伸び伸びとした自分のプレーをして下さいます様願っております。

最後に残暑きびしいこの季節に、慶早戦開催の為に骨折り下さいました方々に感謝申し上げますと共に、両校の益々の御活躍を、お祈り申し上げます。

慶応義塾大学法学部 昭和51年卒 笹岡 和彦

暑い夏も終わり今年も慶早定期戦の時期になりました。OBになって早いものでもう17年過ぎました。卒業後、しばらくバドミントン競技から遠ざかっていましたが、3年程前よりまた少し練習を始めました。もっぱら技術の向上と言うよりは、終わった後のビールの旨さが目的といったところです。まだまだ仕事の都合で週1回か2週間に1回位ですが、現役時代を思い出しながら頑張っています。

私たちの学生時代は丁度、ラケットがウッドからスチール、カーボンなどに変わっていた時代であり、私も現役時代はウッドを使っており、3年前に新しいラケットを買い、使用した時は軽すぎて空振りばかりしていました。最近やっとラケットに慣れてきましたが、ショットに関してはまだまだの状態です。健康と少しでも体力を維持出来ればという思いでこれからも続けていきたいと思っております。

さて、今年の両校の現状は、早稲田1部、慶応3部と実力の差はありますが、日頃の練習や夏の合宿で打倒早稲田をかなえて欲しいと思います。

また、両校共に近年部員の確保にご苦労されている様ですが、現役諸君の後輩、また諸先輩方出身校の有望な選手がいれば、積極的にご勧誘頂き、慶早両校が年1度の慶早戦だけでなく、近い将来、1部リーグ戦でも早く対戦出来る様に心から祈念致します。

早慶戦によせて

早稲田大学教育学部 昭和58年卒 堀井純子 (旧姓守内)

第41回早慶戦を迎えられ、心よりお祝い申し上げます。今年も若さ溢れる白熱した試合が展開されるよう期待しております。

早慶戦への寄稿は二度目となりますが、強い先輩方や後輩を前に、少々気恥ずかしさを感じます。(何せこれまでの最下位記録を持つチームだったので…) また、バドミントンからすっかり足が遠のいてしまった今、十数年前の学生時代を思い出して、日頃感じていることを述べたいと思います。

現在は剣道部顧問として高校生と汗を流す毎日です。毎年入部してくる生徒は、中学時代はほとんど無名の選手ですし、女子部員の半数は初心者です。試合になると相手校のネームヴァリューに圧倒されて、自己の力を100%出しきれないうちに負けてしまうこともしばしばでした。最近になってやっと気持ちの上で負けないという雰囲気が出てきたように思います。私も大学時代はバドミントンでは初心者だったので、生徒の精神面での成長をととても嬉しく感じています。学生時代を振り返ると私は自分に甘いところだらけで、仲間を支えられて何とか四年間全うすることができたのですが、得難い経験をさせてもらったと感謝しています。今は、剣道を通じて高校生に伝えたいと日々考えております。

現役の皆さん、バドミントンを始めた動機や経験年数や目標はそれぞれ異なっても、自己の成長を信じて、頑張ってください。

早稲田大学教育学部 昭和63年卒 宇野 智

第41回早慶バドミントン定期戦、開催おめでとうございます。大学在学中の4回の早慶戦では、それぞれ忘れられない思い出がありますが、今思い返しても手にうっすらと汗がにじんでくるのは、やはり早稲田の10連勝がかかっていた4年生の時の早慶戦です。15試合の総力戦では、お互いの実力が接近しており、どちらが勝ってもおかしくない状況でした。やはり予想通りの大接戦が繰り広げられていき、ダブルスが終わった時点で5対5の同点。上級生のシングルスがいっせいに始められ、次々と試合が終わっていき、自分の試合が最後に残ってしまった。ポイントはなんと7対7。全員がコートサイドに集まり、異様な雰囲気のなか、これで負けたら坊主にならんといかんなぁと思いつつ、噴火口の上を綱渡りしている心境で試合をしてました。試合の流れが相手側にいかない様1本決まるごとに大声で気合いを入れ、勝った瞬間気がつけば、しゃがみ込んでガッツポーズをとっていました。こんなにも熱くなれたのも、伝統のある早慶戦だったからだと思います。

さて、今年の早稲田は少人数ながら、ナショナルメンバーから初心者まで、さらには渋谷のチーム(?)までいるというユニークなチームです。しかも関東リーグ連覇、インカレ制覇と何度もおいしい酒を飲ましてくれています。サッカーで鍛えたチームワークで、今年も早稲田が大暴れしてくれることでしょう。

最後に、早慶両校の選手のご健闘を心よりお祈り申し上げます。

慶 早 戦 に 寄 せ て

慶応義塾大学文学部 平成5年卒 奥 出 裕 充

数々の名勝負が繰り広げられてきた伝統の慶早戦が、第41回目を迎え、誠に喜ばしく存じます。

ここ1、2年の間に、早稲田は学生バドミントン界の頂点に立ち、一方慶応は創部以来初の3部転落と、両校の明暗が浮き彫りにされたと言えます。私が主将を務めていた昨年、2部復帰、慶早戦勝利の目標を掲げたものの達成できなかった事は、今でも悔いが残っております。私は高校時代、東京で単ベスト8と、以前の慶早のOBの足元にも及ばない実績でありました。慶早戦は、1年の時不出場2年以降2勝4敗と、決していい成績とはいえません。

しかし学生界を代表する藤本、佐藤などの選手と試合ができた事は良い思い出となっております。3年前、日吉の記念館で同期の藤本に勝ち、MVPを獲ったことは11年間のバドミントン人生で最高の喜びでありました。

永遠のライバル、早稲田は飛躍し続けております。この早稲田を倒すのは我らが慶応しかありません。主将安達のもとに部員一丸となって立ち向かってほしい。今年も繰り広げられるであろう熱いドラマは、慶応の喜びの為であってほしい。今年で連敗を止め、秋リーグへの飛躍になるよう切望してやみません。

最後に、慶早両校のみなさんへ、今大会が素晴らしい大会となるようご健闘を心よりお祈り申し上げます。

祝 早慶バドミントン定期戦

記念品・催物・販売促進等の機会に、オリジナル デザインの
スカーフ・ハンカチーフ・エプロンなどを企画なさいませんか！

株式会社 荻原 おぎ かわ 〒231 横浜市中区太田町1-9 TEL.(045)651-1406(代)

OGIWARA & CO.,LTD.

早慶戦に寄せて

早稲田大学人間科学部 平成5年卒 藤本謙治

早稲田大学を卒業して、まだ半年しか経っておりませんが、このように寄稿することを嬉しく思い、また、あの早慶戦ならではの一種異様な雰囲気や、懐しく思い出しています。

早慶戦といいますと、私は、3、4年では勝利を得たものの、1年2年と苦しい思いをしました。なかでも、同期で最良のライバルである、奥出君に負けたことが、何よりも悔まれます。彼には、一生、言われつづけることでしょう。このようなことが無いよう、後輩には、是非、頑張ってもらいたいものです。

我が早稲田大学バドミントン部は、昨年の秋季リーグ戦優勝、全日本インカレ優勝、そして、今季は、春季リーグ戦優勝と、素晴らしい成績をおさめてきました。後輩諸君には、この日本一強い、早稲田のバドミントンを、早慶戦においても、遺憾なく発揮し、横綱相撲で、快勝、勝利の美酒を存分に味わってほしいと思います。また、女子部の方も、少数精鋭ではありますが今年もさらに、連勝記録を、のばして行って下さい。

最後となりますが、両校の選手へ一言、試合に出場する者も、出場しない者も、同じレベルで、喜びや、悔しさを感じられるよう、全ての部員が、一丸となって試合に臨んで下さい。

後世に残るような名勝負となることを期待しております。

Boys and Girls , be ambitious !



ワープロで簡単操作できる業務用ソフト開発
事務処理代行・企業研修・経営コンサルティング

 **エコ株式会社**

代表取締役 細村 悦子（早大60年卒）

〒135 東京都江東区住吉1-2-26-403

TEL: 03 (3635) 8765 FAX: 03 (3635) 8706

主将抱負

慶應義塾体育会バドミントン部主将 安達 憲 瑞

日本の学生バドミントン界において、最古の歴史を誇り、数多くの熱き戦いを繰り広げてきた慶早バドミントン定期戦が今年も開催されることになりました。数々の名プレーヤーを日本バドミントン界に輩出し、今年で41回目という本定期戦の歴史と伝統の重みを改めて感じるとともに、今回、自分が塾バドミントン部の一部員として、慶應義塾の名のもとにプレーできることを非常に誇りに思います。

塾バドミントン部は、本定期戦においては2年連続で苦汁をなめ続けております。この雪辱を果たすため、今夏、我々は打倒早稲田を胸に2度の日吉合宿をはじめ、心・技・体すべてにわたりトレーニングを積んでまいりました。また、今年は新人も男女合計10名が入部しましたが、夏を乗り越え、彼らも新しい戦力として活躍してくれそうですし、全部員共、春に比べて確実に進歩していると実感しております。

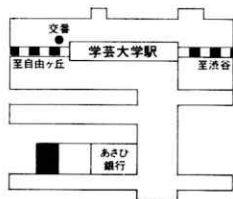
この練習の成果をこの試合でいかに発揮し、諸先輩方に負けぬ様、死力を尽くしてこの試合に臨むつもりです。そして、これはずみに、秋季リーグ戦での優勝、ひいては2部復帰を果たし、塾バドミントン部の復興の足がかりとしたいと思っております。

早稲田の諸君、お互い悔いを残さぬ様、全力を尽くして戦おう。そして我々の戦いを歴史に残そうではないか。

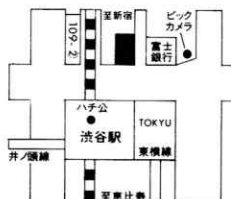
勝利は必ず慶應が手にします。

バドミントンプロショップ ウェンブレイ

学芸大学
03-3716-2626
目黒区鷹番3-3-4



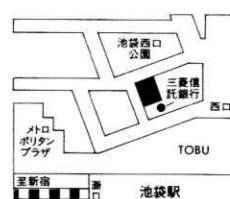
渋谷店
03-3409-6622
渋谷区渋谷1-25-6
第二石栄ビル4F



藤沢店
0466-26-7272
藤沢市南藤沢21-6
サンプラザ藤沢ビル7F



池袋店
03-5952-7070
豊島区西池袋1-14-3
INビル3F



主将抱負

早稲田大学バドミントン部主将 佐藤嘉伸

今年も、早慶バドミントン定期戦を迎えることになりました。本年で41回目を迎えるこの歴史ある大会に、今年は主将として出場できることに最高の名誉を感じるとともに、主将として我が部に是が非でも、勝利をもたらされなければならないという責任感を強く感じる次第であります。

さて、我が早稲田大学バドミントン部は、昨年の秋季リーグ優勝を初めとしてインカレ優勝、また、今年の春季リーグ優勝と、素晴らしい成績をおさめて参りました。これも、今井監督の指導の下で、部員全員が一丸となって、日々猛練習を積んできた成果だと信じております。

歴史あるこの早慶戦において勝利を収め、秋季リーグ優勝、インカレ優勝へとはずみをつけたいと思っております。部員の一人一人が自分の役割をしっかりと果たし、試合において個々の実力をすべて発揮すれば、早稲田の勝利は不動のものとなるにちがひありません。部員も早稲田の勝利を信じ、日夜、練習に練習を重ねてまいりました。

慶応の諸君、お互いに全力を出し切り、悔いのないプレーをするとともに、この伝統ある早慶戦に、新たな1ページを我々の力で創り上げようではないか。

祝 早慶定期戦

各種記念ペナント調製

マーク・ワッペン・旗・腕章

オギワラ

〒160 東京都新宿区西早稲田 1-8-24

早大東門前大隈通り

TEL 03 (3202) 7 8 4 6

FAX 03 (5273) 8 2 8 5

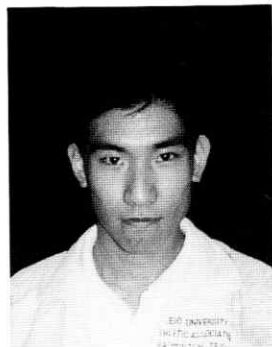
KEIO



主将
安達 憲瑞

法4 山形東

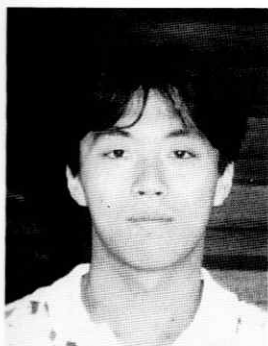
主将として部員をぐいぐい引っぱる頼れる男。趣味：自由ヶ丘でのウインドウショッピング。



副将
柳 正博

環境4 聖光学院

トレーニング隊長として自ら坂路調教に励む、「今年の有馬記念はいただきます。」



主務
池田 淳一郎

文4 慶応

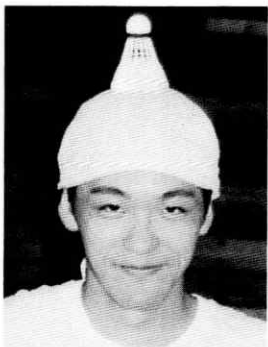
副務を手足の如く使い、
その手際の良さは天下一
品の敏腕主務。座右の銘
は「おい、大城。」



川南 浩之

経4 慶応

今年マレーシアへ行き、
すっかり現地人として溶
け込んでしまい、未だに
帰ってきていない？



五十嵐 誠一

文4 佐倉

趣味と実益を兼ね、教職
を取る為に頑張る女子高
コーチ。勝沼のトイレを
開けるのはタブー。



巽 弘樹

経4 慶応

「だめだ そこで打たな！」
と常に我が部を批評する
辛口評論家。たまに出る
関西弁は禁物だ！



津田 卓知

商4 東海

ウェイト隊長として、日
夜ウェイトに励み、その
傍ら名馬の調教もこなす
辛口評論家の1人。



立田 祥章

法3 高知学芸

ペアルックで登場のバザ
ールでゴザール。子分も
出来、持物の高級化は否
めないでゴザール？



小島 美和

経3 慶応女子
部内のアイドルとして君
臨していたのも去年まで。
今年は脱アイドルをし、女
子部を引っ張る。



三宮 七志

経2 慶応
選手は早く寝るが、早
寝の手料理を食べるが、早
寝の時は毛でセツキを食
べる麻雀隊長。



三宮 彰雄

経2 慶応
岩波書店に勤務し始めは
や一年、経済なのに三田
にも出没する謎の男。
「落ちつきましょう」



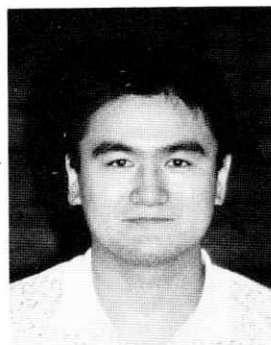
清水 聖

法2 桐朋
練習の鬼として1年に恐
れられ、又尊敬される2
年リーダー。説教が長い
のがタマにキズ。



小林 雅史

政2 慶応
合コンに行くときに入っ
た娘にしこたま飲み、
Hotel街♡に消えていくバ
ドおたく!



副務
大城 尚之

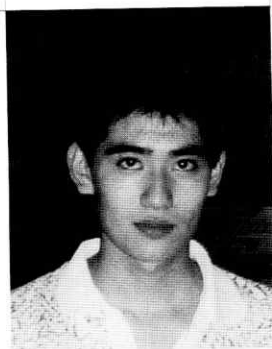
商2 慶応
「オーそういうplayかよ!」
「手酌かよ!」「シカトかよ
おー!」飲み会には御用
心!



鈴木 浩樹

総合2 藤枝東

普段、練習にはほとんど出ないが、何故か合コンには必ず現れる静岡出身の凄い奴だっち!



山中 喜一郎

総合2 新宿

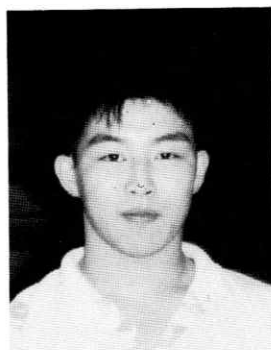
背は小さいがアソコはデカイ、アメリカ帰りのビッグな奴。「僕のマグナム砲は健在です。」



加藤 賢二

経1 慶応

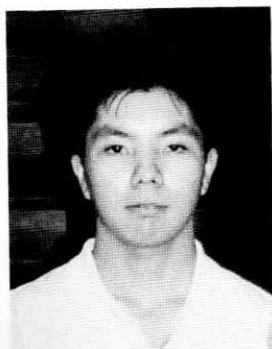
フォームはきれいだが、態度はでかい。家でのAV鑑賞を趣味とする。特技は「逆ぎれ」。



池内 太一

法1 高知学芸

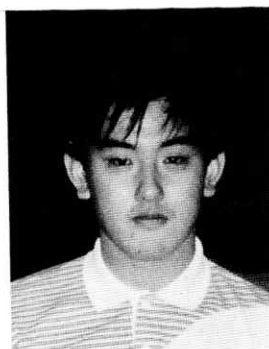
本塾期待の反省ザル。すぐ反省はするがやる事もかなりBig! 座右の銘は「おい、大城。」



宮川 寛司

法1 慶応

本塾期待の会長。やる事成す事全て態度がでかく、社長から昇進「洗濯は上級の仕事です。」



原田 健太郎

商1

今春浩子さんにふられた彼も、今は立ち直り統一教会からの脱退を目指し頑張っている。



大西 邦弘

理 |

酒の席ではお調子者、国音でもさえずっているが先輩の酒は飲まず、すぐトイレに逃げる。



三所 健太郎

理 | 志保

本格的な酒好き、酒席でのマナーを徹底してその行動は部内に伝えている。ただのヤンキー。



有沢 史子

政 | 芦屋

女子No.1の酒豪。先輩が潰れていく中必ず生き残り、ケロッとしている底の知れない女。



萩原 香

政 | 奈良

さすらいの自殺志願者。酒が入るとビール瓶を持って立ち上がり、先輩の間を挑戦して回る。



三浦 愛

政 | 慶応女子

入部当初、辞めると言っ
て某主務を困らせていた
彼女も、別の楽しみを見
付け頑張っている。

宮地 ゆう

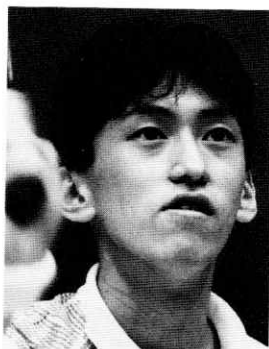
総合 | 桐棚女子

女子部を裏で繰っている影の支配者。しかしその姿を見た者は無い！藤沢に棲息するという？

WASEDA



主将
佐藤 嘉伸
人科4 札幌第一
主将になった今年も歩く
フットワークは健在、怠
慢プレーにも磨きをかけ
“超”怠慢プレー完成!!



副将
渡辺 英次
人科3 生田
昨年インカレ16に入り、
自信をつけた本年度副将
は強力なスマッシュで、
MVPを狙うと公言する。



主務
本沢 孝博
社学4 市立千葉

只今モーレツ勉強中の彼だが、スーパーファミコンにもはまっている。それでも早慶戦は勝つ!!



小池 裕子
社学4 九州女子
100階から打ち下ろすスマッシュと手足の長さで、コートがせまいと文句を言う。byはじめ



土屋 憲法
理工4 早大本庄

青竹を踏み、プロテインを飲んで筋トレに励んでいる彼は、最近“健康”と名前を変えたようだ。



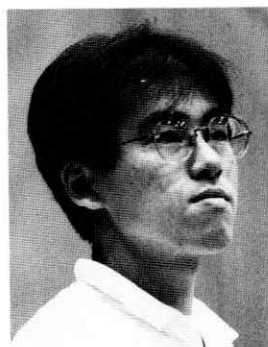
小池 裕子
社学4 九州女子

100階から打ち下ろすスマッシュと手足の長さで、コートがせまいと文句を言う。byはじめ



林 恵理
商4 大教大池田

この童顔からは想像もつかない程博学な彼女。知識も部内一だが食べる量も部内一。



副務
管野 智宏
法3 福島

飲み会のエースの座を獲得した彼は、バドミントンのエースの座を狙って、猛練習に励んでいる。

生田
り、
副将
で、
する。



本田 和裕

教3 熊本商大付属
ナチュラルなボケとくだらないギャグで漫才界のナショナルチーム入りを目指す。俺が本田だ!!



吉新 裕司

教3 宇都宮短大付
高田馬場に民宿を営んで半年、後輩を優しく迎えてくれるが、一言「本田はもうくるな!!」



黒河内 恵子

人科3 伊那北
人科で“観月ありさ”といえは私のこと。そんな私の天敵は、はじめちゃんこと水沢直哉。



山口 潤

人科3 桑名
大きな愛で部内を包むのは私のや・く・め♡心の病、何でも相談あ〜れ。
(母歴13年)



石本 明男

人科2 金沢市工
バドミントンへの情熱と教員になる夢を捨て、最近旅行に凝っている。ちなみに行き先は……。



荻原 義弘

理工2 千里
大阪通天閣の虎も、更生してバドミントンに励んでいる。だが、彼の学生服が昔を物語っている。



野村 亮

理工2 早大学院

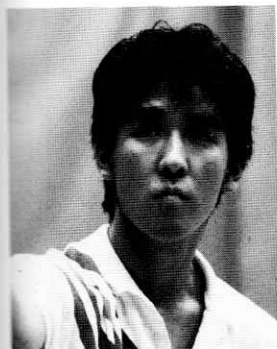
今年急成長したものの、
バドミントンに対する姿勢は、誰が見てもヤル気のなさを感じさせる。



水沢 直哉

人科2 札幌第一

春リーグで成長の跡をみせた彼だが、しょせんはノミの心算で超女ったらしのペンギンにすぎない。



熊谷 亮二

二文1 土浦日大

入部当初からチーマーと呼ばれ続けている彼は、持ち金30円で飲みにくるとってもいい奴だ。



中島 大介

二文1 武蔵野北

元ヘビー級チャンピオンの彼は、新歓で大暴れ、養老の滝のトイレを爆破する。その名はタイソン。



西田 渉

人科1 札幌第一

甘いマスクと鍛え上げられた肉体で男を誘う。上京して半年、札幌の男も忘れ、只今彼氏募集中。



野津 和也

理工1 松江北

毎週月曜日のオフに渋谷でT大の彼女と待ち合わせ。練習にも気合いが入り、只今、青春真盛り！

慶應義塾高等学校メンバー



監	督	内	田	博	道	昭和29年経済卒		
部	長	遠	藤	耕	一	慶應義塾高等学校教員		
コ	チ	巽		弘	樹	慶應義塾体育会バドミントン部々員		
主	将	大	越		岳	明大中野八王子中	3年	
主	務	千	代	田	義	央	慶應義塾中等部	3年
選	手	根	来	成	臣		荻窪中	3年
		川	野	武	久		慶應義塾普通部	3年
		石	塚	卓	志		緑ヶ丘中	3年
		山	元	大	典		鶴沼中	3年
		高	柳	浩	二		豊田中	3年
		石	田		昇		慶應義塾普通部	3年

早稲田大学高等学院メンバー



部長・監督	工	藤	准	司	出身中	学年
主 将	甲	把	朋	仁	武蔵村山五中	3
副将・主務	五	十 嵐	啓	昭	川口西中	3
会 計	畠	沢		達	川口南中	3
副 務	後	藤	啓	太	鎌ヶ谷四中	3
選 手	塩	田	大	介	上山口中	3
"	千	代	和	宏	武蔵村山六中	3
"	五	味	隆	一	春日部緑中	3
"	田	口	宏	和	鶴ヶ島中	3
"	田	中	光	一	光が丘三中	3
"	千	田	裕	治	石神井南中	2